



祁答院

秋の実りを収穫

稲刈り交流

10月6日(日)、黒木地区で黒木浦減農薬米生産組合主催の稲刈り交流が行われました。当日は天候にも恵まれ、名山小学校(鹿児島市)の児童とその保護者ら92人が参加しました。参加者は秋の青空の下、稲の刈取りなどを行い、親睦を深めました。



気迫みなぎる選手宣誓

澄みわたった秋空の下

第9回市民運動会開催



「せーの」の掛け声に合わせて



気持ちを一つなぐバトンパス

10月13日(日)、市総合運動公園陸上競技場で第9回市民運動会が開催されました。澄みわたった秋空の下、お手玉入れや地域対抗リレーなどが行われ、市内15地域の代表選手たちが、声援を背に元気いっぱい力の限り真剣勝負を繰り広げました。



専門的な技術を生かし

ボランティアを実施

10月9日(水)、少年自然の家で川内建築四団体連絡協議会会員97人によるボランティア活動が行われました。同協議会は市内の建築関連の4団体(建築士、建築、電設、設備)で構成。社会への報恩として実施されたもので、側溝の泥上げや高所の電球交換などが行われました。



幻想的な雰囲気の中

薩摩国分寺秋の夕べ開催

10月4日(金)、国分寺町の薩摩国分寺跡史跡公園で第16回薩摩国分寺秋の夕べが開催されました。5,000個のキャンドルアートで照らし出された会場では、市民参加型ミュージカル「古からの贈り物」や草道郷土芸能保存会による「次郎次郎踊り」などが披露されました。



入来

ひびく歓声

八重村づくり敬老運動会

9月15日(日)、八重地区コミュニティセンターのグラウンドにおいて八重村づくり敬老運動会が開催されました。今年還暦を迎える出身者や同地区にゆかりのある方々などが多数参加し、にぎやかな1日となりました。

【写真提供】=同地区コミュニティ協議会



緊急時に備え

防災意識の高揚を

10月11日(金)・12日(土)、九州電力(株)川内原子力発電所の緊急事態を想定した、原子力総合防災訓練が国・県・自治体約130機関、約3,300人が参加して行われました。同発電所から5km圏内住民が30km圏外へ避難する訓練などが行われ、参加者らは万一に備え、真剣に取り組んでいました。



工場増設に伴う

立地協定を締結

10月10日(木)、中園機工(株)の工場増設に係る、本市との立地協定調印式が行われました。機械の設計・製作、機械部品の切削・加工を行なっている同社が、部品加工、産業用機械製作工場を増設するもの。本市の経済発展・新規雇用の創出が期待されます。



祁答院

五穀豊穡を祈念して

豊年祭りで踊りを奉納

10月8日(火)、上手地区の豊日雲神社で豊年祭り(秋の大祭)が行われました。当日はあいにくの雨模様でしたが、地区青年団らによる上手太鼓踊りのほか、上手小学校児童による俵踊り、同地区踊りグループによる手踊りが奉納されました。



市観光施設を

民間譲渡しました

10月9日(水)、本市観光施設であった「いこいの村いむた池」が、民間業者の(株)九州ホテルリゾートに譲渡され、「レイクサイドホテルいむた清風」としてオープンしました。当日はオープングレセプションが盛大に行われ、門出を祝いました。



樋脇

黄色く実った稲穂の収穫

藤本棚田で稲刈り体験

10月5日(土)、藤本地区内の棚田で稲刈り体験が行われ、市内外から30人が参加しました。6月に参加者らが手植えをした稲を手で刈り取り、掛け干しまで体験。地元の方の指導のもと、時には真剣に、また時には談笑しながら作業を行っていました。



市内各地から

まじの話題

幽玄な世界へいざなう

灯籠の明かり

(国分寺町)

平成25年10月4日撮影